

情報発信は自分を育てる、2団も育てる

浜嶋です。

おはようございます。

家庭、職場、趣味の会、そしてボーイスカウトなどで、誰もが社会的な活動をしています。

そこでは、必ずリーダーシップが必要になります。情報発信をすることが、その人を育て、家庭も職場もそしてボーイスカウトだって栄えることになりま。情報発信は、難しいことを言うのではありません。そこで活躍する人が、自分の考え方、方針を他の仲間に理解してもらうための意見を述べるということです。その意見や互いの考え方を理解することで、家庭や組織の方向性が明確になり活動しやすくなるのです。

家庭や職場で、立派にリーダーシップを発揮できている人が多く集まるので、すから、ボーイスカウトでも大いに提案してほしいです。

ボーイスカウトでは、個人の意見は、教育規定、ハンドブックなど多くの基本的な取り決めの上に立って、隊集会や団活動の運営について提案されるものです。メンバーの新陳代謝により、ボーイスカウトの方針を繰り返し研修し、確認することを活発に行う事が求められます。だから、団内の状況を見ながら質の向上を図るためのリーダーシップが必要になります。

隊指導者、団委員、そして保護者においても、2団のメンバー全員が意見、感想を発信することで、2団の質が高まります。

隊や団の活動は、個人の能力に依存することが多いです。そこで情報発信することで個人ではなく、隊や団の考えにすることができます。考え方に賛同したり、修正意見がでることで適正な活動にすることができます。これを行うために、隊のリーダー会議、団会議、団委員会を開催します。

ここまでなら、従来の方法と同じです。今は、情報発信を行える時代となり、情報を共有できるHPも整備されています。また、団の中だけでの活動ではなく、地域に開かれた、また日本や世界の仲間や私たちの応援団、ボーイスカウトにこれから参加しようと考えている人達とHPで繋がることで、発展することを目指すべきです。

そのためには、情報発信が重要です。どんな方針で活動するのか、どんな予

定なのか、スカウトの教育はどのように考えているのか、ビーバーランド、カブラリー、キャンプリー、ジャンボリーなどにどのように関わっているのか、関わろうとしているのかを分かるように情報を伝達することが求められます。

このような環境で、個人個人のリーダーや育成会会員（保護者）が、それぞれに情報発信すること大きな力になります。団委員長だけの発信では、そんな程度の団なのかと思われれます。隊長も保護者もスカウトだって、全員の顔が見える情報発信を行うことが活性化した団になります。

私が、感じているだけでも、各隊の指導者は何のためにどのような方針で活動しているのかわかるようになっていません。団委員はどんなことで貢献しようとしているかも理解できていません。他の皆さんも同じではないでしょうか。団の中で互いの考えを理解できないような情報発信では、外部の人からは理解できません。

2団には、情報発信の基盤があります。ここで活動している人は、情報発信を積極的に行うことで自分を向上させることができます。リーダーシップ能力を高める事が出来ます。そして、2団を発展させることができます。

情報発信は、気持がいいです。HPに掲載した考えは、消えることなく、今後の考え方の基盤になっていきます。

「保護者の声」に投稿していただいた保護者は、「私の感想文が、体験者の参考になれば嬉しいです。体験希望者の中には、親の負担が大変で、気後れする方もいると思いますが、デンリーダーの敷居が少しでも低く感じてもらえると嬉しいです」と言っています。この投稿はHPへのアクセスも多く、注目を集めたと思います。また、菊章受章、隼章受章の保護者の声も参考にされた方が多かったと推測します。このような情報発信が、2団を変えていきます。

感想文について、他の方の感想も出てくるといろいろな考えが出てきます。参考になった方から、新しい感想が出てくるような雰囲気を楽しんでいますね。

保護者の声に負けないように、各隊隊長の活動方針を含む情報発信に期待しています。